

挑 戦

校長 太田 鋭一

毎朝、さわやかな挨拶が飛び交い、清々しい気持ちでスタートしています。新しい学級や友達との出会い、また、新しい環境での生活や学習が本格的に始まり、学校生活を前向きに頑張っている姿を多くの場面で見かけます。2年生、3年生は進級し上級生となり、様々な場面において、私たちが1年生を引っ張っていくのだという心意気で頑張っている姿が多く見受けられました。学校生活の様子を説明する生徒会オリエンテーション等の運営では、先輩となった自覚を深め、1年生の生徒たちにとっては中学校生活に対する期待をさらに膨らませるよい機会となりました。校歌の歌声も明るく響き、立派なお手本となっていました。1年生が少しでも安心して、中学校生活に早く慣れるようにと優しくわかりやすく学校生活について説明している姿にも本当に感心しました。1年生はとても元気で笑顔で挨拶をしてくれます。部活動も始まり2・3年生とともに楽しそうに活動している様子も見受けられ、少しずつですが中学校生活にも慣れてきたようです。人は夢中になって頑張れるものがあると、気持ちが安定して、生き生きとしてくるそうです。気持ちが安定していると、集中力も増し、学習の定着度もあがるそうです。中学校時代は色々なことに挑戦するとよいと思います。そして、様々な経験をとおして、将来の夢や希望（目標）を育んでほしいと思います。人生を歩んでいくうえで重要なのは自分の目標をしっかりと見付けることだと思います。「自分はこの仕事をしてみたい」「このようなことができるようになりたい」、将来、なりたい自分を想像し、その自分になるために今、何をすべきかを考え挑戦することが大切です。夢や目標が、皆さんに進むべき道を必ず示してくれるはずです。どんなものでもかまいません、何か具体的な目標を一つ決めて挑戦してみてください。定めた目標が毎日の生活の過ごし方を示してくれるはずです。

最後に、保護者の皆様、お忙しい中、学校公開・保護者会にご来校いただき誠にありがとうございました。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力よろしく願いいたします。この連休に、ご家庭で、お子様との会話の時間を大切にしてください、よりよい変容や自己実現に向けて、あたたかくご支援くださいますようお願いいたします。